

HOT

コミュニケーション

アットホームなオータムコンサート



当別高校吹奏楽部による第4回オータムコンサートが、ふれあい倉庫で開催されました。

ポップス、テレビ番組主題歌など12曲の演奏に、父母や友人から「ガンバレー」の声援が飛び交いました。部員が全て司会・進行や、演奏の振り付けを考え、同校の国際協カクラブがスイーツやドリンクの販売を行うなど、手作り感いっぱいのコンサートでした。(11月6日)

北海道善行賞



当別町身体障害者福祉協会の役員を永年続けられ、西町在住の真野武子さんが、北海道善行賞を受賞し、泉亭町長から表彰状が伝達されました。

勤務中の事故により、大きな障がいとなりながらも、2人のお子さんを育て、中学校PTA役員、町内会婦人会役員等地域での活動も積極的に行い、近年は町身体障害者協会の副会長を勤め、会員の相談、身体障がい者の自立更生、熱心な福祉活動の取り組みが、他の模範として認められたものです。

(10月25日)

熱戦！スーパードッジ



当別子ども会育成連合会主催の第16回スーパードッジボール大会が開催されました。

この競技は、誰でも気軽に参加でき、逃げる、攻めるとチームプレーのバランスが勝敗の鍵となります。近年は育成会同士が連合し、区域の枠を超えての参加が増えており、今年は全部で32チームが参加、小学1～4年生の部は西町Aチームが、男子の部では美里・末広・錦町・弥生・栄町・若葉連合Bチームが、女子の部では六軒町チームがそれぞれ優勝しました。(11月7日)

広 告

おそばで健康に



国道 275 号線沿いにある、そば処福住では、普段外食する機会の少ない障がいを持つ方にそばを振舞いました。

この日は、町内の障がいを持つ方のサークル、ボランティアスタッフ含めて 20 名が招待され、ボリュームたっぷりの天ぷらそばを味わいました。店主の鶴野信幸さんは、平成 14 年からこの活動が続けており、「商売させていただいている感謝の気持ちです。普段、お店に足を運べない方の喜ぶ顔が見られて嬉しいです。」と話していました。 (11月10日)

新しい農業スタイルを当別から



当別から新しい農業の形を探ろうと、ニュージーランドの国民的農業祭をモデルに始まったフィールデイズ in Japan が、7 回目の開催を迎えました。

今年は農業経営や野菜の流通を通して、都市と農村をどう結びつけ、共生していくかをテーマに、野菜を直接、当別の生産者から仕入れている札幌市内のレストランの取組みの発表、講演会、パネルディスカッションがあり、明るく元気の出る農業経営の事例が紹介されました。

(11月13日)



広 告